



QRコード

初 校区防災訓練

6町内会が中川小で合同実施



「自分たちの地域は自分たちで守る！」を合言葉に6町内会から総勢約90人が参加！

中 川地区区長会は11月15日(日)、初開催となる「中川校区自主防災訓練」を実施しました(中川公民館共催)。台風による避難勧告を想定した訓練には6町内会から約90人が参加。参加者は、各公民館から避難経路を確認しながら中川小に集合しました。体育館前の受付では、検温やアルコール消毒などコロナ禍を想定した避難所開設の段取りを確認。体育館では、市職員や防災士の指導を受けながら、段ボールの間仕切りやベッドの組み立てを体験しました。今回号では、防災訓練の様子を写真で紹介します。

中川小体育館



力を合わせて段ボールベッドを組み立て！



体育館受付で体温チェック！



避難スペースの狭さを体感！



中川地区区長会長(小八木1)青木一男さん 災害備え校区全体で力を結集

6町内会が一堂に会した今回の防災訓練は、校区全体の防災力を高めるための大きな一歩になりました。コロナ禍での避難所の開設の難しさも参加者の皆さんと共有でき、とても有意義な訓練でした。今後も、大規模災害に備えて、校区全体での防災訓練を継続していくなど、安心・安全なまちづくりに努めていきたいと思っています。

Interview 正観寺町町内会区長 清水賢次さん



テーマを決め定期開催を

中川校区の6町内会が集まって防災訓練ができたことは、とても意義がありますね。今後も、テーマを決めて定期的の実施していくことが重要だと思います。継続した訓練をとおして、様々な課題を見つけながら、校区全体でレベルアップしていけるよう頑張っていきたいと思います。

①455世帯 ②1,099人 ③30.8%

Interview 井野町（5）町内会区長 高橋巳好さん



訓練を重ね備え万全に

今回は訓練なので、手順どおりスムーズにできましたが、いざ大規模災害が起されれば、きっと混乱してしまうはずです。受付での避難者名簿の作成、避難所への移動など、訓練を重ねることが何より大事です。この経験を届出避難所（町内公民館）の開設訓練に活かしたいですね。

①871世帯 ②1,945人 ③23.2%

各公民館に集合



リュックを背負って一時避難所に集合（小八木町2）

避難者の受付訓練



手袋、防護エプロンなどを装着
アクリル板、消毒、マスク。

新型コロナ対策

検温中

防護用エプロン

こみ袋で簡単にできる

中川小に到着



集合写真撮影



各町内会のほり旗！

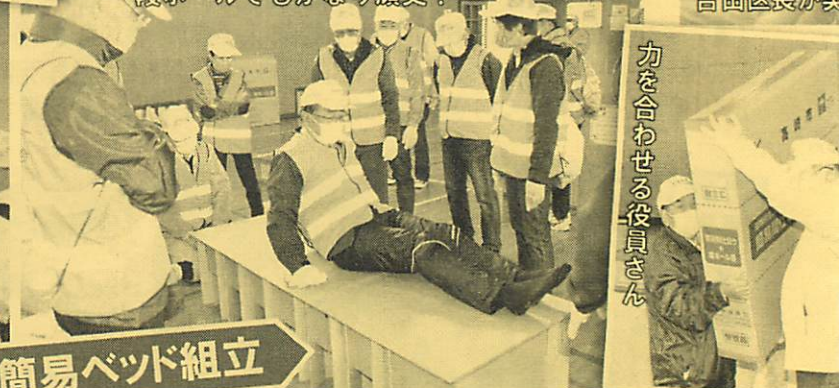
段ボールでもかなり頑丈！

吉田区長が実



各町内公民館を出発した6町内会が続きと到着！

簡易ベッド組立



力を合わせる役員さん

Interview 井野町（3）町内会区長 小林和夫さん



訓練の課題を次に活かす

町内会活動が停滞を余儀なくされている中、校区全体で有意義な訓練が実施できました。一方で、様々な課題も見つかりました。町内の自主防災組織も目立った動きができていない状況ですが、今回の経験を活かし、早急に避難所の開設訓練などを行いたいですね。

①745世帯 ②1,429人 ③35.3%

Interview 小八木町（2）町内会区長 吉田統久さん



日頃の備えを再確認

コロナ禍での訓練だったので、育成会や民生委員等人数を絞っての参加となりました。段ボールの切りやベッドを組み立てましたが、ベッドは耐久性もあって想像以上に快適でしたよ。災害は必ず起こるものとして、日頃からの備えの大切さを参加者全員で再確認できました。

①497世帯 ②1,089人 ③24.0%

Interview 大八木町町内会区長 高橋義幸さん



地域防災の道筋ができた

中 川校区の6町内会が一体となって、中川小体育館への避難と、避難所の開設訓練を実現することができました。これは、校区全体にとって大きな前進であり、地域防災の道筋ができたと思っています。これを機に、よりリアルな防災訓練ができるよう頑張っていきたいです。

①1,468 世帯 ②2,986 人 ③24.5%

Interview 防災士 高橋暁美さん (正観寺町)



次は具体的な役割決めも

防 災士として関わらせてもらってから4年。校区全体の防災訓練が実現して本当にうれしいです。コロナ対策もしっかり想定された訓練内容で、大きな成果が得られたと思います。今後は、行政の支援が入るまでの3~4日間をどう乗り切るか、町内会ごとに具体的な役割を決めたり、学校とも連携を図ったりすることも大事になってくると思います。

／ 中川公民館主催 ／

地域ぐるみの防災講座

6年で計11回、延べ438人参加

年度	期日	内 容	参加者
	3/4	大規模災害と地域防災の基礎	56人
H27	3/11	町内会地図を使った災害図上訓練(DIG)	40人
	3/25	避難所運営ゲーム(HUG)	27人
H28	3/10	避難所開設訓練	49人
	3/7	町内会地図を使った災害図上訓練(DIG)	50人
H29	3/12	受付訓練・防災マップ・避難所ルール作成	53人
	3/20	避難所運営ゲーム(HUG)	24人
	9/14	災害への備えを女性視点で考える	39人
H30	2/22	今こそ考えよう、地域での支え合い	41人
	3/8	町内会でタイムラインを作成(水害編)	39人
R1	2/27	台風19号の振り返りとタイムライン作成	中止
	3/5	避難所運営ゲーム(HUG)風水害編	中止
R2	9/16	新型コロナに対応した避難体制の検討	20人

防災用品紹介



簡易トイレを紹介する赤羽防災士



6町内会区割り

コロナ禍の収容想定は約100人



区長会×公民館×防災士で会議

区長さんの前日準備・打ち合わせ



区長さんによる前日準備。本番に向けて最終確認中!

中川公民館

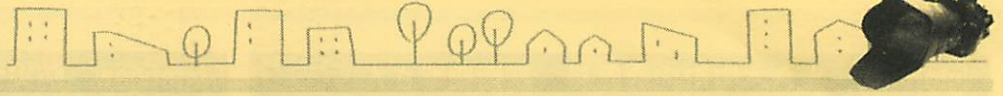


Interview 高崎市中川公民館長 平井節雄



きっかけ作りの役割を継続

中 川公民館で「地域ぐるみの防災講座」を開催してからもうじき6年です。毎年、各町内会から大勢ご参加いただき、内容も年々レベルアップを図ってきました。今では、全町内会に自主防災会が設置されたばかりか、校区全体の防災訓練の開催にまで至り、中川校区の底力に驚いています。中川公民館では引き続き、防災活動、地域づくり活動を応援していきます。



井野町(3)が「秋の古本まつり」を初めて開催

おうち時間を楽しんで

井野町(3)町内会(小林和夫区長)は11月1日(日)、町内公民館を会場に「秋の古本まつり」を開催しました。新型コロナで町内行事の多くが中止となる中、少しでも楽しんでもらえる機会を作りたいと小林区長が発案。不要本の提供を回覧板で呼びかけたところ、話題の本から絵本まで約1,600冊が寄せられたそうです。前日には役員さんが半日がかりでジャンル分けなどを行い準備万端。当日は約50人が来場し、お気に入りの1冊を探していました。この日訪れた石川康美さんは「海外旅行の素敵な本を見つけました。家に帰って旅行気分を味わおうと思います」と笑顔で話していました。



中川小2年生が「まちたんけん」で来館

公民館ってどんなところ？

公民館の役割を学び、活動する地域の人と触れ合おうと、中川小学校(中澤康治校長)の2年生70人が、11月下旬からクラスごとに3日間に分けて来館しました。今年、2年生を受け入れてくれたのは、太極拳、ラウンドダンス、フラダンスサークルの皆さん。新型コロナの影響で、太極拳に挑戦したり、一緒にダンスを踊ったりできずにとっても残念でしたが、質問コーナーでは、とても立派な態度で質問し話を聞いてくれました。来年は、みんなで楽しく交流できるよう、コロナの収束を願うばかりです。



農家直伝！

手作りみそ教室

根強い人気の
自家製みそ

12/23(水)10時～



手作りのおいしさを
味わってみてよ！

みそ作りのレジェンド★
須田登世栄さん

日時 12月23日(水)午前10時～正午 **会場** 中川公民館・料理実習室
内容 県産の米麴と国産大豆、天然塩を使ってみそを作る(熟成時期は来年7月下旬以降) **講師** 元県農業技術課生活改良普及員(栄養士)・須田登世栄さん
対象 中川小校区に在住の人 **定員** 先着12人 **費用** 1kg当たり600円(5kg か10kg) **持ってくる物** みそ樽(プラスチック容器でも可)、エプロン、マスク、三角巾、タオル **申し込み** 12月9日(水)の午前9時から、費用を添えて中川公民館へ **締切日** 12月18日(金)

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、講座内容の変更や講座を中止させていただく場合がございます。

【水曜日】=午後2時30分～4時30分 【金曜日】=午後1時～5時
 【第2土曜日】=午前10時～正午(次回は12月12日です)

読み聞かせ

【第2土曜日】=午前11時～11時30分
 会場=2階和室(次回は12月12日です)

休館日

<年末年始>
 12月27日(日)～1月3日(日)

図書貸出

